

カウンセラーってこんなシゴト。



JEED障害者職業カウンセラー職

JEEDが運営する地域障害者職業センターでは、障害のある方等への就労支援業務を行っています。障害者や企業、関係機関への支援など、多面的に『障害者が働くこと』への支援を行う専門職です。

『様々な学部出身者』が活躍中！



※学部学科、資格については不問です。
専門試験の分野は裏面をご確認下さい

よくあるご質問

- Q** 専門職に興味はあるけど、自分にできるか不安…。
- A** 入構後1年間「厚生労働大臣指定講習」を通じて、必要な基礎知識や技術を学ぶなど、専門性を身に付けることができます。その後も、専門研修をキャリアの節目で受け、専門知識や技術を身に付け、スキルアップが可能です。

充実した研修制度があるので、就職後も安心して成長できます。



カウンセラー職の専門試験が変わります！

より多くの方が受けやすく！

4分野



6分野

- ✓ これまでの心理学、教育学、社会学、社会福祉学に**法学、経済学・経営学**を加えた6分野とします。法学や経済学を学んだ方も、これまで学習した知識で、専門試験に臨むことが可能です。

法学

(民法(総則、債権)、労働法)

経済学・経営学

(労働経済、人的資源管理・組織行動)

心理学

(一般心理学、応用心理学、調査研究法)

教育学

(教育学概論、特別支援教育、教育行政)

社会学

(社会学概論、社会学理論・社会学史、社会調査法)

社会福祉学

(社会福祉の原理と政策、ソーシャルワークの基盤と専門職、理論と方法、地域福祉と包括的支援体制、貧困に対する支援、障害者福祉、高齢者福祉、権利擁護を支える法制度)

解答形式は記述式のみ！

4種類



1種類

- ✓ これまでの選択式や穴埋め、語句説明等の形式から**記述形式**の1種類になります。
- ✓ **複数の形式への対処が不要**になります。
- ✓ 出題に対して、**示されたキーワードを用いた記述**や、その特徴や重要性等について記述していただく問題もあります。
- ✓ 暗記を重視した設問ではなく、これまで大学等で学んだ領域の知識や実務経験なども試験に活かします。

解答したい問題を選ぶ！

試験応募時に
専門分野選択



問題を見てから、
解答する問題を選択

- ✓ **試験当日に**試験問題を確認したうえで、解答したい**問題を選択**できるようになります。
- ✓ **6つの専門分野**から、それぞれ3題、**計18題が出題**されます。
- ✓ 全18題から**解答したい、2題を選択**し、解答します。
- ✓ **複数の分野を横断**して解答することも可能です。

例) 心理学と社会福祉学からそれぞれ1問ずつ解答することもOK！
もちろん得意な同一分野から2問解答してもOK！

小論文試験、少人数面接試験の詳細や専門試験のサンプル問題は、**JEEDキャリアガイドWEB版に2025年3月1日以降に公開予定**です。